

大会名称:宮崎県高等学校特別スポーツ柔道大会2020 (R2大会)

- 主 催 宮崎県柔道連盟
 共 催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会
 主 管 宮崎県高等学校体育連盟柔道専門部

1 期 日

(1) 開 会 式

- ①日時 令和2年8月2日(日) 10:00 開会式
 ②会場 ひなた武道館柔道場(宮崎県武道館)

(2) 日 程

令和2年8月1日(土)	12:00～会場設営～公式練習・非公式計量～17:00迄
令和2年8月2日(日)	8:00～ 受付 8:15～9:15 公式計量 9:15～9:45 審判・監督・競技役員・補助員・各校代表者打合せ 10:00～開会式～男女個人試合～表彰・閉会式～終了

(3) 諸 会 議

令和2年6月25日(木)	13:30～17:00 専門委員会(専門委員のみ) グリーンリッチホテル会議室
令和2年6月26日(金)	10:00～17:00 監督会議(各学校監督) ひなた武道館柔道場

2 競 技 規 則 ・ 競 技 方 法

(1) 競技規則

- ① 試合は国際柔道連盟試合審判規定(新ルール)による。
 ② 宮崎県高体連柔道専門部申し合わせ・確認事項(九州高体連・全国高体連に準ずる) **※第3学年のみ出場可**

ア 団体試合

実施せず

イ 個人試合

- (ア) 試合時間は4分とする。
 (イ) 勝敗の判定基準は、一本や反則負けがない場合は「技有」または「僅差」(指導差が2)とする。スコアが同等の場合や指導差が1の場合は、GSにより勝敗を決する。
 (ウ) GSについては、本戦で与えられたスコアおよび罰則が引き続き反映され、「技有」以上及び「指導」の数に差がついた時点で勝敗が決する。
 (エ) 組合せについては、原則、県高校新人大会を基準とし審議する。ただし、各種県大会の結果も参考にして、専門委員会で検討する。(専門委員会においてシード選手を選出。監督会議で決定後、抽選を実施)

ウ 「技の内容」と「指導」の重み

一本=合わせ技=反則勝ち>技有>僅差(指導差2)の順とする。

※指導差1では勝敗は決さない(GSに入る)。

【 GS 】 一本=合わせ技=反則勝ち>技有>指導の順とする。

※指導による勝敗は、延長戦に入ってから指導の差により決する。

(2) 競技方法

個人試合について

- ア 個人試合は体重別試合とする。
- イ 試合はトーナメント方式とし、必ず優劣をつける。(両者反則負けの場合は、スコアをリセットし再GS)
- ウ 階級によっては、エントリー数により同じ学校の選手の対戦を行う。
- エ 体重区分
 - 【男子】100kg超、100kg、90kg、81kg、73kg、66kg、60kgの7階級とし、人数制限はない。
 - 【女子】78kg超、78kg、70kg、63kg、57kg、52kg、48kgの7階級とし、人数制限はない。

3 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (3) ただし、外部指導者について各競技専門部における規定が定められ、監督・コーチが上記の基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。
- (4) 監督は、自身の所属団体および所属するすべての選手が大会会場に入場してから退場するまでの間、所属団体および所属するすべての選手の行動に責任を持たなければならない。
- (5) 監督の行為・言動についての確認と禁止事項
 - ①試合が止まっている間(「まで」から「はじめ」)のみ、所属選手に対し指示を与えることができる。
 - ②大会会場内での言動やマナーについて、所属団体・所属選手・所属応援者・所属関係者に大会前に周知徹底しなければならない。
 - ③試合が進行している最中に、指示を出すことや試合中に立ち上がることを禁止する。
 - ④対戦校・対戦相手・審判員・役員・応援者・自身の所属選手を侮辱する言動や行為を禁止する。
 - ⑤審判員や補助役員(計時係)の判定に対し、批判的発言、あるいは適正な手順なく訂正を要求することを禁止する。
 - ⑥その他、柔道精神・道徳に反する行為を一切禁止する。
 - ⑦原則として、監督は審判員に準じた服装とする。
- (6) 監督の行為・言動についての罰則規定(九州高体連に準ずる)
 - ①1回目は審判員が合議の上、口頭による「警告」を与える。
 - ②1回目の「警告」で改善されない場合は、審判員が合議の上、大会委員長および審判長に報告し、大会委員長および審判長の責任のもと、試合が終わるまで監督席から退場(試合場フロア外)させる。ただし、試合はその後も続行する。
 - ③3-(6)-②の事象が発生した場合、次の試合(団体試合は次の対戦校)からは監督席に座ることができるが、その後も改善されない場合は、大会期間中の試合場フロアへの立ち入りを認めない。

4 参加資格

- (1) 参加選手は、宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校(中等教育学校・工業高等専門学校を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 公益財団法人全日本柔道連盟に登録をしていること。
- (3) **平成13年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、第3学年に在籍している生徒とする。**
- (4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は所属高等学校長の申請により宮崎県柔道連盟会長の認可があれば、この限りではない。
- (5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (6) 脳震盪について指導者および選手は、次の事項を遵守すること。

- ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、早急に専門医（脳神経外科）の精査を受けること。
 - ③練習再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④当該選手の指導者は、大会事務局および（公財）全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (7) 4-(1)~(6)に違反した場合、または高等学校生徒として品位を保てないと認めるときは、専門委員会を経て出場を停止させることができる。

5 参加制限

- (1) 個人試合については、男女個人とも人数制限はない。ただし、公式計量に合格できない者は出場できない。
- (2) 外国人留学生の参加については、参加制限はない。

7 表彰

各階級1位～3位（2名）を表彰する。

8 参加申込

(1) 申込先

〒882-0863 延岡市緑ヶ丘1丁目8-1 県立延岡工業高等学校内保健体育科			
宮崎県高体連柔道専門委員長	山元 健嗣 宛	TEL	0982-33-3323
		FAX	0982-33-3324
		E-mail	k.yamagen.19771110@gmail.com

※所定の申し込み用紙1部を作成し、送付するとともに申込書電子ファイルをメールに添付して送信すること。

- (2) 申込締切日は、郵送・メールともに令和2年7月8日（水）必着のこと。締切後は受け付けない。

9 資格取得について

上位大会なし。

10 参加上の注意

競技中の疾病・傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後は独立行政法人日本スポーツ振興センターの規定に従って各学校で対応・対処すること。

11 連絡事項

- (1) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- (2) その他不明な点は、宮崎県高体連柔道専門部委員長 山元 健嗣（延岡工業高等学校）まで連絡のこと。

特記事項

～ 各校監督・指導者・顧問の先生方へ ～

- ①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、無観客試合などの入場制限については、今後の情勢により判断します。
- ②新型コロナウイルス感染予防対策により、健康安全の徹底をお願いします。各校で選手・補助員・応援参加者（保護者含む）の健康観察および行動調査の徹底をお願いします。
- ③大会当日の受付（柔道場入り口）で「健康調査および連絡先申告書」により健康状態を確認します。大会当日の朝に事前に記入した用紙を持参し、提出をお願いします。用紙は宮崎県柔道連盟 HP または高体連 HP よりダウンロードしてご利用ください。また発熱など、特定の該当項目に抵触する方は、会場への入場を制限する場合があります。
- ④柔道のさらなる普及・発展のためにご理解・ご協力をよろしくお願いします。

※取り扱う情報については、「宮崎県柔道連盟個人情報保護方針」に則る。